



平成23年7月27日

各位

会社名 日立建機株式会社
 代表者名 執行役社長 木川 理二郎
 (コード番号:6305 東証・大証第一部)
 問合せ先 広報戦略室長 平野 耕太郎
 (TEL 03-3830-8065)
 当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表社名 代表執行役 執行役社長
 中西 宏明
 (コード番号:6501)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年5月26日に公表した平成24年3月期第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の業績予想を修正いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

平成24年3月期第2四半期累計連結業績予想(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想	百万円 392,000	百万円 14,000	百万円 10,000	百万円 1,500	円 銭 7 09
今回予想	384,000	16,500	12,500	3,800	17 97
増減額	△8,000	2,500	2,500	2,300	—
増減率(%)	△2.0	17.9	25.0	153.3	
(ご参考) 平成23年3月期第2四半期	346,100	12,261	11,983	3,104	14 68

平成24年3月期連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想	900,000	65,000	56,000	23,000	108 76
今回予想	900,000	65,000	56,000	23,000	108 76
増減額	0	0	0	0	—
増減率(%)	0	0	0	0	
(ご参考) 平成23年3月期	百万円 773,769	百万円 41,511	百万円 41,912	百万円 11,088	円 銭 52 44

業績予想の概況

油圧ショベルの世界需要は、北米、日本、アジア等で拡大しておりますが、金融引き締め等による中国の需要減少が影響し、平成23年5月26日に公表しました今年度の世界需要見通しを245,000台と18,000台減少するものと想定します。

このような状況により、第2四半期累計期間での売上高は前回予想を下回りますが、マイニング(鉱山)等のサービス、部品販売の増加、原価低減の進捗により営業利益、経常利益、純利益とも前回予想を上回るものと想定します。

また、平成24年3月期連結累計期間の業績予想につきましては、中国で予定していた本体を好調な地域への振り向け、売価の改善及び、更なる原価低減の推進等の対応をしており、通期での業績見通しは変更しておりません。

尚、第2四半期以降の為替レートにつきましては、米ドル80円(5月26日想定時)を同80円、ユーロ115円(5月26日想定時)を110円、人民元12.5円(5月26日想定時)を12.3円と変更しています。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

以上